

# 書き初め

1月7日、芳川榮佑様を講師にお迎えし書き初めを行いました。

書き初めは元々宮中行事として行われ、その後江戸時代以降に庶民へ広まっていったようです。

新聞紙に練習後、半紙を前に神経を研ぎ澄まし、筆を滑らせました。

この書き初めは、後日ふれあい書道展に出展します。



# おめでとう!

この度、地域密着型に入居されている梶目生代様が8020運動で表彰されました。

8020運動とは、厚生労働省と日本歯科医師会が推奨している「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われていています。そのため、「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」との願いを込めてこの運動が始まりました。この取り組みで表彰される人が増えるよう、日々のケアを大切に行っていきたいと思ひます。



**発行 第67号**  
 社会福祉法人 旭福社会  
 特別養護老人ホーム あさひ園  
 〒697-0422  
 島根県浜田市旭町本郷 362-6  
 TEL 0855-45-8231  
 FAX 0855-45-8239  
 E-mail asahien@iwamicatv.jp  
 web http://www.asahi-en.com/

## あさひ園だより 新年のご挨拶

旭福社会理事長 大倉美知男

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましても素晴らしい年明けをお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は特養「あさひ園」の運営に多くのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。あさひ園もお陰様をもちまして創立14年を迎えることが出来ました。これも偏に利用者ご家族の皆様方と地域の皆様方および関係各位の方々のご支援のお陰でございます。この誌面をお借りして重ねて御礼申し上げます。

わが国では8年連続して人口減少が続き少子高齢化が加速度的に進行しています。この現実私たちの身のまわりをみても強く感じるところです。一方では在宅医療の重要性が改めて強調されるようになり多職種が連携して地域包括ケアを充実をさせようとする取り組みが本格化されています。ですがそのような連携すべきヒトがなくバスや電車などの公共の交通機関もなく移動手段に乏しい地域ではこの連携には知恵を出さねばなりません。

中央と地方でも地域間でも格差が著しく進行しています。お国の方では限界的地域を存続させることと集落を移転して新たに生活地域をつくることのどちらかが行政コストも含めて集約できるかと検討を始めたようです。これも国の財政事情のために膨れ上がる医療費と介護費を抑制することがねらいです。換言すれば限界集落は移住した方がいいぞということでもありもっと極論すればこれからは住むことが出来る地域は限られてくるということでもありましょう。

しかし在宅生活や都会型の生活が必ずしもユートピアとは限りませんしかつてのわが国の様にすべてが右肩上がりとなるわけにもいきません。全国的にみても中四国地方では人口減少と経済基盤の低迷が著しいといわれて残念ですがそれでもいいと思います。「あさひ園」では利用者の皆様方には出来る限り家庭的な雰囲気の中で生活していただきたいと頑張っていますし「デイサービスまつばら」でも出来るだけ明るく開放的な空間で穏やかな時間を過ごしていただきたいと工夫に努めています。

今年も4月から介護保険制度が変わります。ご高齢の方々には残された時間もありませんので圏域の先輩子弟の方々にも迷うことなく直ちに故郷へ帰って来ていただきたいと思ひます。そして私たちと一緒に介護現場や地域で汗を出して明るい地域づくりに参加していただきたいと思ひます。今年はやんkeesの黒田投手が約束通りカープに帰ってきます。その思いに私たちも熱くなるものを感じています。

新年が始まりました。今年もどうか宜しくお願ひ申し上げます。

### リスクマネージメントについて

看護職員 藤本弥生

「リスクマネージメント」という言葉は、製造業やサービス業など多くの職場で使われていますが、介護現場でも重要な事項の一つです。今回はあさひ園でのリスクマネージメントについてご紹介いたします。

あさひ園では、多職種で構成された「安全対策委員会」があり、毎月1回会議を開催して、問題点などを検討しています。日々の生活の中で、事故が発生した場合は、事故報告書として紙面に記載し、その日か又は出来るだけ早い時期に、当事者を交えて多職種で原因究明と対策を検討し、職員へ周知徹底しています。また、事故ではないけれど危険だという事案については、ヒヤリハット報告を行っています。やはりこちらも原因究明と対策を検討し、周知徹底をしています。

さらに日頃の入所者様の様子観察し、「もしかししたら、こういう危険性があるかも知れない」というリスクをカンファレンスの際にあけて、職員間で情報を共有するようになっています。

また施設外の研修へ職員が参加し、それを基に施設内で安全対策について毎年1回研修を実施しています。それでも残念ながら事故をゼロにはできません。ご家族様・地域の皆様のご協力も欠かせません。ご心配・ご不明な点などありましたら、職員へ声をかけてください。職員も更なるスキルアップを目指して努力していきます。

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も広報委員会では、あらゆる観点から皆様に色々な情報をお届けしていきたいと思ひます。

ご意見、ご要望などありましたら、遠慮なくご連絡下さい。より良い広報誌を作成出来るよう、広報委員一同頑張りたいと思ひます。本年もよろしくお願ひ致します。

広報委員会



**行事予定**  
 1月15日 新年会  
 2月2日 節分祭  
 3月2日 ひなまつり会

### 苦情受付

※ご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

**苦情解決責任者**  
 施設長 岡崎浩明  
**苦情受付担当者**  
 生活相談員 麻原拓也  
 介護支援専門員 佐々木真由美





## クリスマス

今年は雪の影響で、こども園の園児がクリスマス会に参加出来ず残念でした。しかし、例年通りサンタクロースはやってきました。しかも3人!!入所者の皆さまにプレゼントを配ると嬉しそうに受け取っておられ、笑顔がたくさん溢れていました。こども園の園児からもプレゼントが届きました。園児のみなさん、プレゼントありがとうございました。



## 運動会

第2回目となる運動会では、赤組と青組に分かれて棒リレーや玉入れ、入所者の皆さまと職員が協力し合っの借り物競走を行いました。『勝つぞ!!』という気持ちが皆さまに見られ、各競技を頑張っておられました。職員の借り物競走は気迫溢れる戦いでした。笑いあり、涙あり、賑やかな運動会でした。



## アクアス

浜田市波子町にある『しまね海洋館アクアス』へ外出しました。アクアスで開催されているアシカによるショーや白イルカのバブルリング、ペンギンのお食事などパフォーマンスを見学しました。



## 文化祭

合同文化祭に先立ち、職員の10年勤続表彰がありました。その後、『くにフラの会』によるフラダンスや腹話術、『八色会』による銭太鼓が披露されました。喫茶コーナーでは、ご家族と過ごされる入所者の皆さまや来園者の皆さままで賑わっていました。

